

チーム一中



# やまゆり

一宮町立一宮中学校  
 生徒数 306人(1年95名・2年103名・3年108名)  
 発行者 校長 竹之内 達生  
 電話 0475-42-3079

**【学校教育目標】**

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、  
 人間性あふれる生徒の育成」

**めざす生徒像**

- い 命を大切にし、おもいやりのある生徒 **【友情】**
- ち 力を合わせ、協力を重んずる生徒 **【団結】**
- の のびのびと、明るく健康で体力のある生徒 **【頑強】**
- み 未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒 **【夢】**
- や やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒 **【礼節】**

## 町長と語る会 ～ 夢ある企画と深い学び ～

### (1) はじめに

7月1日(月)に馬淵町長と藍野教育長、  
 また教育委員会の皆様をお迎えし、「町長と  
 語る会」を実施しました。

昨年までは町長に  
 お話をいただいていたが、今回はパ  
 ネルディスカッションをメインに実施  
 し、生徒が自分の考  
 えを持ったり、考え  
 を共有したりするこ  
 とができました。



今、新学習指導要  
 領で謳われている  
 「主体的・対話的で  
 深い学び」の授業で  
 した。



### (2) 主な内容

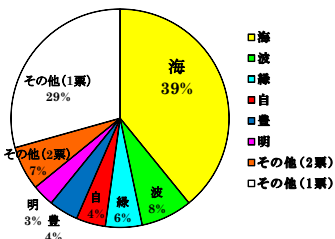
#### 1 生徒会長あいさつ



#### 2 提言1「3年生の意識調査報告」

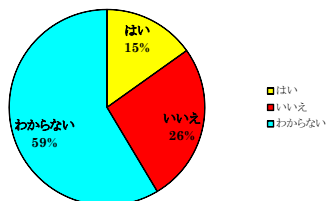
(1) 一宮町の魅力を漢字で表す

一宮町を漢字一文字で表すと



(2) 一宮町のイメージを英語で表す

(3) 将来的に一宮町に住みたいか



### 提言2「私たちが一宮町行政に求めるもの」

- 図書館をもっと使いやすく。  
 ・・・・借りるシステムがわかりづらい。
- 学習スペースを広くして欲しい。
- 交通事故防止ポスターや信号増設・道  
 路整備・・・事故が多い。  
 (スピード出しすぎ・飛び出し)
- 道路のボコボコをなおす。
- 英検の補助金制度を続けてほしい。  
 ・・・・受検料の負担は助かります。
- 廃墟をなくす。  
 ・・・・スーパーなどの施設にするか、  
 公園にして欲しい。

### 提言3「私たちが一宮町にできること」

- ボランティア(ゴミ拾い)  
 ・・・・一宮町の豊かな自然を守るために
- 自分たちの手で、町をどんどんキレイ  
 にする。  
 ・・・・ゴミであふれた汚い町にするのは  
 嫌なので町の評判を上げるために。
- 元気なあいさつ  
 ・・・・自分たちから気持ちのいい挨拶を。
- 町おこし  
 ・・・・少子高齢化が進んでいるので、人  
 口が減らないようにイベントや美味しい  
 お店を宣伝し、良さを伝え、町外の人に  
 一宮町に来てもらう。
- 子供から元気にパワフルになる。  
 ・・・・小中高と明るく元気なので、良い  
 ところをアピールしていく。

### 3 パネルディスカッション

パネラー ①町長 ②教育長  
 ③生徒代表3名

テーマ『未来の一宮町を考える』



### (3) 授業後の感想

#### ① 今回の企画について

- スクリーンでアンケートや行事の写真を見たり、パネルディスカッションを取り入れていてすごくよい語る会になった。
- 今までと違った感じの町長と語る会で、新鮮であった。
- 今回は町長と一中生が対等で話し合えたので、とても充実していた。
- 中学校でやっているとは思えないほどしっかりとした企画で、すごく良かった。

#### ② パネルディスカッションでの意見交換の有用性

- 初めてのパネルディスカッションで、今までとは違って、自分で考えることが多くあったので良かった。挙げられたテーマについていろいろな意見を述べることで、自分たちで考えやちがう人の意見を聞いて、さらに考えられることがすごく良かった。
- パネルディスカッションというのは初めて見た討論形式で、興味深く聞いた。
- パネラーの人たちがこれからの一宮町について話していて「あー確かに」と共感することがあった。
- パネルディスカッションが思いの外、面白かった。授業でも行って欲しいと思った。
- パネルディスカッションは自分で考えたり周りの人と意見の共有ができたりすると思った。
- 今回の形だと上3名しかしゃべっていなかったもので、全員で話し合ったという感じではなかった。

#### ③ 町長さんに対する感想

- 町長さん方は一宮を愛していると改めて思った。明るい町長と語る会でした。
- 町長さんたちは私たちのことを考えてお仕事をされているんだと思え、とても嬉しいと思います。
- 町長の話を聞き、私は現実には厳しいんだということを感じた。
- 今度、1対1で話し合えたらと思った。
- 「これからの日本は君たちに託されている。」良い言葉だ！
- できることには限界があるだろうが実現して欲しいと思った。

#### ④ 教育長に対する感想

- 藍野教育長のお話を聞いてなるほど確かかと思ったり、共感できたりできる内容がいくつかあった。
- 藍野教育長の話が現実的で、今、大人だからこそ、これまで人生で学んだことなどが納得できるのだなあと思った。

- 藍野教育長が言っていた「企画力のある人がいろいろな意見を出していくと周りの人も積極的に行事にも参加するようになる。」ということはその通りだと思った。

#### ⑤ 生徒会運営・パネラーとして参加して

- みんなの前では恥ずかしくて言えなかったのですが、私の将来の夢は企画会社で働くことです。まさか自分が発言した後でその言葉が出てきておどろきました。  
必要なときは私を呼んでください。
- 生徒がしっかりと参加できていたので、すごく良い話し合いだと思いました。最後まで静かに聞いてくれてありがとうございます。

#### ⑥ その他の感想

- アンケートで答えたものをも一度考え直してみようと思った。
- 一宮町について話し合えたのが良かった。
- 今日の町長と語る会をやって、一宮町の未来が楽しみだと思った。
- 僕はみんなで舞劇をやりたいと思った。理由は子どもの頑張りや気持ちがよく伝わるからです。僕は一宮町はこのままでも良いと思う。この町にはこの町の良さがあり、新しいものを次々にやるとだんだん消えてしまうからです。
- 私たちの話を聞いていただき嬉しかった。18才になったら絶対に選挙に行こうと思った。改めて一宮にきて良かったと思った。
- オリンピックは一宮町にとって重要な節目。終わった後、どうなるか心配。
- 一宮町をよくするために私たち一人一人が意識して、小さなことからでも取り組んで行くべきだと思った。
- 私は将来一宮に住みたくないという考えが、今回のパネルディスカッションで少し考えが変わった。
- 一宮町は良い町だと思います。これからも自分でもきれいな町にできたらと思いました。
- 話しの中で出てきたトライアスロンのボランティアに参加したいと前から思っていた。今度参加したいと思った。
- 今までのぐだ感がなく全員が集中して聞いた語る会であった。
- 将来、僕も町長になって中学生や学生達と語り合っていきたい。

**有意義で実のある2時間でした。**

(文責 校長 竹之内達生)

